

令和3年11月10日

福島漢字探検隊2021 in 福島市 福島大学・立命館大学「漢字で元気に」プロジェクト第11弾 福島駅東口『こむこむ:にぎわい広場』で開催!

東日本大震災後の 2011 年秋より、福島大学と、福島県と連携協力協定を締結 している立命館大学とで「漢字で元気に」プロジェクトを始動中。

その第 11 弾 [通算 15 回目] として、1 1月23日(祝)、福島県民・小中学生対象の体験型漢字学習講座「福島漢字探検隊-漢字クイズラリー2021」を福島市子どもの夢を育む施設『こむこむ』にぎわい広場にて開催。

福島大学は、立命館大学、白川静記念東洋文字文化研究所に協力し、震災の年 2011年より福島大学生とともに「漢字で元気に」プロジェクトを福島県各地で 実施しています。今年は継続的活動の11年目となり、県内の各新聞社・テレ ビ局・ラジオ局・教育委員会等の後援を受けつつ、11月23日(祝)、福島駅 東口、子どもの夢を育む施設『こむこむ』1階「にぎわい広場」で開催します。

「漢字で元気に」プロジェクトは、年齢・性別に関わらず共通の話題にできる 漢字や日本語を、家族をはじめとするコミュニティーの交流ツールや基礎学力 の向上源となるように、そしてそこから生まれてくる『言葉の力・対話の力』 を震災復興に向けられるように、さまざまな話題や知識を福島大学生・大学院 生とともに主に小中学生や一般市民を対象に提供する活動を行うものです。

福島大学・人間発達文化学類教授で漢字・漢文学の講座を担当する澁澤 尚が、世界的な文字学者である故・白川 静博士(文化勲章受章者)に師事していた縁で福島県開催が実現しました。これまで福島市・郡山市・会津若松市・喜多方市・いわき市などで開催してきています。今年は福島市での開催となります。

今回の第 11 弾は、漢字をテーマにしたイベント「福島漢字探検隊-漢字クイズラリー2021」を 1 1月23日(祝)に開催し、小中学生を中心に市民・県民を無料招待いたします。澁澤による「古代の文字で名前を書いてもらおう!」のコーナーも併設します。 ※別紙チラシ参照

開催要項

福島漢字探検隊―漢字クイズラリー2021

〇日 時 11月23日(祝) 12:00~16:00

〇会 場 福島市子どもの夢を育む施設『こむこむ』 1 階「にぎわい広場」 【無料・本年度は感染症対策のため事前申込必要】

〇内 容

- 漢字クイズラリー・漢字あそびコーナー
- ・「白川静の生涯と古代文字史料」展示
- ・古代文字で名前を書いてもらおう!
- ・金子都美絵「漢字の風景」展
- ・おどって学ぼう古代文字ダンス 他



〇対 象 小中学生、親子、年配者までどなたでもご参加いただけます。

〇参 加 無 料 ※事前申込必要

〇主 催 学校法人立命館大学 白川静記念東洋文字文化研究所

〇協 カ 国立大学法人・福島大学

〇後 援福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、
福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビュー福島、
ラジオ福島、ふくしまFM、福島県教育委員会、福島市教育委員会

〇協 賛 (公財)日本漢字能力検定協会 平凡社 太郎次郎社

○参加申込先 ※参加の申込みは、以下の Web からお願いします。チラシ参照 https://ws.formzu.net/fgen/\$2645588/

〇問い合わせ先

立命館大学 衣笠キャンパス地域連携課(白川研文化事業事務局)

電話:075-466-3776(平日9:00~17:00)

福島大学 人間発達文化学類 澁澤尚(しぶさわ ひさし)研究室

E-mail: shibusawa@educ.fukushima-u.ac.jp

※白川静博士について

白川静博士(しらかわ しずか 1910-2006) は、世界的な東洋学者で、漢字研究の第一人者。古代人の生活や信仰にまで踏み込んで文字を分析。漢字の成り立ちについて、最古の字書『説文解字』以来の二千年にわたる解釈を覆す理論を打ち立てました。



白川博士は、最古の文字資料である殷・周の甲骨文や金文に対して体系的な研究を行い、古代文化について独創的な研究を築き上げました。その学説は世に「白川学」と称され、内外の学界から高い評価を得ています。NHKで特集番組が組まれ、また俳優・武田鉄矢がその字説をテレビ番組で紹介するなどして、一般にも広く知られるようになりました。

その独自の学説は、60余年におよぶ漢字研究の成果として辞書

3 部作(『字統』『字訓』『字通』) に結実し、漢字文化の豊かな世界を広く世人に理解せしめ、今後の文字表現のあるべき道を示唆、朝日賞、毎日出版文化賞、菊池寛賞、井上靖賞など多数受賞しました。

漢字文化圏全体に亘る壮大な研究により 1998 年、文化功労者として顕彰され、 2004 年、文化勲章が授与されました。

開催の様子









(お問い合わせ先)

人間発達文化学類 教授 澁澤 尚

(しぶさわひさし)

電 話:024-548-8131

メール: shibusawa@educ.fukushima-u.ac.jp

古代文字で名前を書いてもらおう!





体験型漢字講座

福島漢字探検隊(福島県開催第15回・全国通算第220回)





ちらしのうっと 見てね! 楽しい企画が いっぱい!

会場内にある漢字クイズをといて 漢字グッズをもらおう!

来場者の名前を古代文字短冊でプレゼント

2021

11/

エスパル ● ●パスのりば

/23

12時~16時

参加料 無料

対象 どなたでもご来場いただけます。

。アイ 福島市子どもの夢を管む施設

こむこむ1階「にぎわい広場」

がんじ 漢字クイズラリーは じかんたいい か せい 時間帯入れ替え制です。

かくかい **50 に**ん せんちゃくじゅん **各回 50 人** (先着順) ※東前申3 みんぶ悪です

漢字ワイズラリー

漢字についてのクイズに挑戦しよう。

① 12 時~ ② 13 時~ ③ 14 時~ ④ 15 時~

- ◆定員を超えたときはキャンセル待ちとなります。
- ◆ 当日参加は、各時間帯で定員に達していない時は可能です。
- ◆ 問題は 10 問用意。3 つのレベル (小学 1 ~ 3 年生向け・小学 4 ~ 6 年生向け・中学生~大人向け) があり、当日選べます。

◆ 正解した数により、くじ引きで**漢字グッズをプレゼント**します。





(トーヨーカドー

福島民報社



●お申し込み

参加のお申し込みは、WEBからお願いします。

WEB https://ws.formzu.net/dist/S56098948/ ※WEB 申込みは**QRコード**からもできます。



● お問い合わせ先

立命館大学 衣笠キャンパス地域連携課(白川研文化事業事務局) 電話 075-466-3776(平日 9:00 ~ 17:00) E-mail toyomoji@st.ritsumei.ac.jp

主催 日 立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所

- 協力 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館(公益財団法人福島市振興公社)、国立大学法人福島大学 立命館アカデミックセンター
- 後援 福島県教育委員会、福島市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、 福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM
- 協賛 (公財)日本漢字能力検定協会、(株)平凡社、(株)太郎次郎社エディタス









古代文学で名前を書いてもらおう

名前を古代文字で書いてもらおう。 講師 澁澤 尚先生(福島大学) ※途中休憩があります。



漢字のご先祖様に会おう

亀のこうらや牛の骨に 膨られた甲骨文、木や 竹の礼に描かれた隷書 など、昔の漢字を見て みよう。(展示説はレプ リカです)



漢字あそび

漢字のパズルやゲームで楽しく遊 ぼう。(各ブース5人程度)



金子都美絵「漢字の風景」

美しい絵で漢字の成り立 ちの世界をえがく金子都 美絵さんの作品展。



白川静の世界 ミニ展示

白川先生の一生を写真と著作でたどります。

白川静ってどんな人?

漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の 暮らし方や考え方が分かります。これま では、2000 年前の字書に書かれていた 成り立ちを、後の人もずっとそうだと著 えていました。



しかし、「そうではない」と自分の考えを表したのが白川静 先生です。

およそ60年前のことです。白川先生は、大昔の人が亀の甲 **| 雑や獣の情に刻んだ字を研究して、漢字の成り立ちについて** の新しい考えを発表しました。

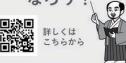
大人の方へ

白川静博士(1910-2006)は、東洋研 究の第一人者。中国古代人の生活や信 仰にまで踏み込んで古代文字を分析。 漢字の成り立ちについて、2000年来 の解釈を覆す理論を打ち立てました。 立命館大学白川静記念東洋文字文化研 究所は、白川博士の研究成果を元に、 東洋文字文化について広く社会一般を 対象とした教育と普及を行い、また学 術研究の分野において東洋文字文化研 究の進行と高度化を図ることを目的に 活動を行っています。

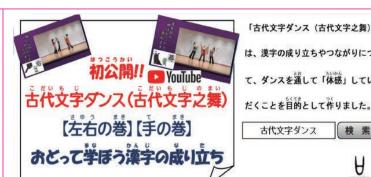


オンライン

漢字はかせに



2022年3月31日まで開講(新規登録は3月13日まで)



「古代文字ダンス(古代文字之舞)」 は、漢字の成り立ちやつながりについ て、ダンスを通して「体感」していた

古代文字ダンス



